

教育委員会定例会（令和2年9月）会議録

1 日 時	令和2年9月11日（金）15:00～16:23
2 場 所	新居浜市消防防災合同庁舎5階 会議室
3 出 席 者	教 育 長 高橋 良光 委 員 本田 郁代 近藤 智佳 尾藤 一彦 大橋 勝英 事務局長 加藤 京子 推 進 監 中上 郁夫 総括次長 桑原 一郎 次 長 矢野 雅士 高橋 利光 井上 毅 佐藤 博幸 菅 春二 課 長 安藤 寛和 高橋 靖志 青木 隆明 館 長 上野 壮行 主 幹 高橋 洋毅
4 教育長及び 教育委員会行事報告	8月行事報告及び9月行事予定について その他
5 記録者氏名	社会教育課 近藤 岳詩
	<p><教育長一般報告></p> <p><報告></p> <p>報告第7号 専決処分の報告について（令和2年度補正予算〔第5号〕の議案送付について）</p> <p>報告第8号 専決処分の報告について（令和2年度補正予算〔第6号〕の議案送付について）</p> <p><議案></p> <p>議案第45号 新居浜市立王子幼稚園の廃園について</p> <p>議案第46号 新居浜市指定重要文化財の指定について</p> <p><いじめ、不登校等生徒指導関係></p> <p><その他></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度決算について ・令和2年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会（書面開催）の報告について

高橋教育長	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から令和2年第9回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、大橋委員さんと本田委員さんをお願いいたします。なお会期は本日限りといたします。</p> <p>令和2年第8回会議録承認については、尾藤委員さん、大橋委員さんに署名をいただいております。</p> <p>それでは、私の方から一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>8月 6日 小・中学校管理職合同人権・同和教育研修会 (市民文化センター) 小・中学校健康教育研究大会 (市民文化センター)</p> <p>7日 小・中学校主幹教諭及び教務主任研修会 (市民文化センター)</p> <p>15日 市内中学生シニア野球表彰式 (市営球場)</p> <p>21日 教職員提案制度審査会 (別子銅山記念図書館)</p> <p>24日 市長表敬訪問 (ニュージェネレーション・スカウトキャラバンテニス出場選手) (市庁舎)</p> <p>26日 人権・同和教育自主研修会 (市民文化センター)</p> <p>27日 第2回小・中学校教頭研修会 (市民文化センター)</p> <p>28日 小・中学校新規採用教員人権・同和教育研修会 (瀬戸会館)</p> <p>31日 今後の学校の在り方に関する検討委員会 (市庁舎) ICT自主研修会 (新居浜市消防防災合同庁舎)</p> <p>9月 1日 令和2年度第4回新居浜市議会 (市庁舎議事堂) (～17日)</p> <p>5日 東予地区愛護班活動研究集会 (女性総合センター)</p> <p>7日 教育力向上推進委員会【台風のため、11月2日に延期】</p> <p>10日 非接触式電子温度計寄贈式 (市庁舎)</p> <p>14日 企画教育委員会 (市庁舎市議会委員会室)</p> <p>17日 ひびき分校等支援連絡会議及び児童自立支援事業関係者 研修会 (えひめ学園、ひびき分校) (・18日) (教育長：18日のみ参加)</p>
-------	---

	<p>30日 図書館司書研修会（垣生小学校）</p> <p>社会教育課の事業は、</p> <p>8月 4日 まちづくり校区懇談会（新居浜校区）</p> <p>5日 まちづくり校区懇談会（金栄校区）</p> <p>6日 第1回教育委員会臨時会（市庁舎教養室）</p> <p>7日 まちづくり校区懇談会（惣開校区）</p> <p>11日 社会教育主事講習の社会教育現地演習 （愛媛県総合科学博物館ほか）（～13日）</p> <p>18日 新居浜市公民館新任職員研修（泉川公民館） まちづくり校区懇談会（浮島校区）</p> <p>21日 新居浜市公民館連絡協議会・公民館職員研修会 （女性総合センター） 第8回教育委員会定例会（別子銅山記念図書館） まちづくり校区懇談会（神郷校区）</p> <p>25日 まちづくり校区懇談会（垣生校区）</p> <p>27日 産業医学校巡視（東中学校）</p> <p>28日 まちづくり校区懇談会（高津校区）</p> <p>9月 1日 令和2年度第4回新居浜市議会（市庁舎議事堂） （～17日） まちづくり校区懇談会（角野校区）</p> <p>4日 教育委員会点検評価（市庁舎41会議室）</p> <p>5日 東予地区愛護班研究集会（女性総合センター）</p> <p>8日 市議会一般質問・予算質疑（市庁舎議事堂）（～10日）</p> <p>11日 第9回教育委員会定例会（消防防災合同庁舎会議室）</p> <p>14日 市議会常任委員会・企画教育委員会 （市庁舎市議会委員会室）</p> <p>29日 愛媛県社会教育委員連絡協議会第2回理事会・第2回代表者会 （松山市：エスポワール愛媛文教会館） 高齢者生きがい創造学園令和2年度代表者会 （生きがい創造学園123教室）</p> <p>学校教育課の事業は、</p> <p>8月 6日 小・中学校健康教育研究大会（市民文化センター）</p> <p>7日 小・中学校主幹教諭及び教務主任研修会 （市民文化センター）</p>
--	--

	<p>8日 市中学校交流体育大会（～10日）</p> <p>11日 学校閉庁日（～14日）</p> <p>24日 小・中学校第2学期始業式</p> <p>28日 第2回通学路安全対策協議会（市民文化センター）</p> <p>31日 今後の学校の在り方に関する検討委員会（市庁舎）</p> <p>9月 1日 公立幼稚園第2学期始業式</p> <p>6日 別子小中学校運動会【台風のため、9月13日に延期】</p> <p>13日 中学校運動会（別子中、ひびき分校を除く）</p> <p>26日 神郷幼稚園運動会</p> <p>27日 小学校運動会（新居浜小、宮西小、金栄小、高津小、浮島小、垣生小、神郷小、大生院小）</p> <p>スポーツ振興課の事業は、</p> <p>8月 1日 トップアスリート事業（第1回バドミントン・中学校） （市民体育館、住友化学体育館）（・2日） （講師：日本ナショナルチームコーチ 舛田圭太氏）</p> <p>2日 新居浜市少年スポーツ大会（バスケットボール） （市民体育館）</p> <p>12日 あかがねマラソン実行委員会（市庁舎）</p> <p>27日 第4回体力づくり指導者講習会（市民文化センター）</p> <p>28日 グラウンドゴルフ大会（山根市民グラウンド） 【雨天のため、9月2日に延期】</p> <p>30日 軽スポーツ大会（ペタンク）（市民体育館） ※文化体育振興事業団主催事業 【参加者少数のため、中止】</p> <p>9月 16日 第5回体力づくり指導者講習会（市民体育館）</p> <p>19日 令和2年度新居浜市民体育祭（バドミントン）（・20日）</p> <p>21日 新居浜市少年スポーツ大会（ソフトボール） （国領川河川敷グラウンド） 令和2年度新居浜市民体育祭（サッカー・少年） （・22日）</p> <p>22日 令和2年度新居浜市民体育祭（ゴルフ）</p> <p>27日 令和2年度新居浜市民体育祭（ウエイトリフティング） 令和2年度新居浜市民体育祭（弓道）</p> <p>30日 令和2年度少年スポーツ指導者研修会 （バスケットボール）（山根総合体育館）</p>
--	---

文化振興課の事業は、

- 8月11日 新居浜市文化財保護委員会（市庁舎）
- 26日 埋蔵文化財担当職員等講習会（オンライン）
- 9月9日 県民総合文化祭実行委員会（県立図書館）
- 10日 非接触式温度計寄贈式（市庁舎）
- 23日 新居浜市展覧会運営委員会（市民文化センター）

美術館・総合文化施設の事業は、

- (6月6日)新居浜の美術 コレクション展示 特別編「旅する絵画」
(～8月23日)
- (7月23日) チームラボ お絵かきタウン&ペーパークラフト
(～8月23日)
- 8月15日 あかがね水族館（～10月18日）
- 9月5日 新居浜の美術 コレクション展示 第I期
(～10月18日)
- 真鍋博の贈り物～没後20年の歳月（とき）を経て～
(～10月18日)

発達支援課の事業は、

- 8月3日 第1回特別支援教育相談会（こども発達支援センター）
- 6日 第2回教育支援委員会（こども発達支援センター）
- 20日 第2回教育支援相談員会（こども発達支援センター）
- 27日 第3回教育支援委員会（こども発達支援センター）
- 9月16日 第2回通級指導教室担当者会（こども発達支援センター）

学校給食課の事業は、

- 8月6日 小・中学校健康教育研究大会（市民文化センター）
- 24日 8月栄養教員部研修会（学校給食センター）
- 25日 中学校給食献立検討委員会（学校給食センター）
- 9月2日 2学期給食開始（学校給食センターは3日～）
- 未定 9月栄養教員部研修会（学校給食センター）

別子銅山記念図書館の事業は、

- (開催中) 「第5回子ども読書通帳マラソン！」（～8月16日）

	<p>8月 4日 ブックスタート事業 保健センター5カ月児健康相談 (・7日)</p> <p>22日 「第5回子ども読書通帳マラソン！」表彰式 (多目的ホール)</p> <p>9月 4日 ブックスタート事業 保健センター5カ月児健康相談</p> <p>○夏休みは図書館へいこう！！</p> <p>8月 5日 「夏休み子ども図書館探検隊とおもしろ科学実験！」 7日 「夏の夜のちょっとこわいおはなし会」 19日 「ココロとカラダの健康セミナー 第3回『ゆがみを発見して集中力アップ!』」 21日 「夏休み子ども読み聞かせ体験講座」</p> <p>○お話会</p> <p>8月 6日 乳幼児（0歳～3歳）向けお話し会 12日 幼児向けお話し会 15日 小学生向けお話し会 26日 幼児向けお話し会</p> <p>9月 3日 乳幼児（0歳～3歳）向けお話し会 9日 幼児向けお話し会 19日 小学生向けお話し会 23日 幼児向けお話し会</p> <p>○講座・講演会</p> <p>8月 2日 別子銅山に関する本の解説講座「別子銅山を読む」 第1回「アルミニウムは銀色に輝きて」（多目的ホール） (講師：坪井利一郎（元別子銅山文化遺産課長）)</p> <p>18日 えいごのおはなしかい（多目的ホール） (講師：英会話のジェムスクール)</p> <p>23日 シン我楽多講座第15回 「グラミー賞の歴史半世紀 その3」（多目的ホール） (講師：横井邦明（前別子銅山記念図書館長）)</p> <p>9月 15日 えいごのおはなしかい（多目的ホール） (講師：英会話のジェムスクール)</p> <p>18日 ココロとカラダの健康セミナー第4回「美肌になる方法」 (多目的ホール) (講師：クリニカルカイロ・ラクロス)</p> <p>20日 別子銅山に関する本の解説講座「別子銅山を読む」 第3回「住友精神」（多目的ホール） (講師：坪井利一郎（元別子銅山文化遺産課長）)</p>
--	--

	<p>○ロビー展示</p> <p>8月 1日 「原爆パネル展『戦後75年 戦争の記憶』」(図書館) (～30日)</p> <p>4日 「若年者健康診査を受けましょう」(保健センター) (～7日)</p> <p>25日 「スマホが与える子どもへの害と子どもとのかかわり」 (保健センター)(～9月4日)</p> <p>9月 5日 「大府市との都市間交流」(秘書広報課)(～27日)</p> <p>8日 「みんなで守ろう新居浜市の救急医療体制」 (保健センター)(～11日)</p> <p>○テーマ展示</p> <p>7・8月 一般展示「戦後75年 戦争を知って平和を考える」 児童展示「夏を涼しく！」</p> <p>9・10月 一般展示「昭和回顧」 児童展示「身近なところから防災・防犯」</p> <p>○ケース展示</p> <p>7・8月 「ぞくっ！昔ながらの怖いもの」</p> <p>9・10月 「昭和回顧」</p> <p>○企画展示</p> <p>8月 1日 「『花さき山』刊行50周年記念パネル展」(図書館) (～30日)</p> <p>人権教育課の事業は、</p> <p>8月 4日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部小・中・県立学校合同部会 (瀬戸会館)</p> <p>11日 人権のつどい日(瀬戸会館)</p> <p>20日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部小・中学校合同部会 (瀬戸会館)</p> <p>21日 東予地区人権・同和教育研究協議会事前研究会 (川之江ふれあい交流センター)(小・中学校関係)</p> <p>22日 部落問題を考えるフォーラム(砥部町文化会館) (愛媛県人権教育協議会主催)</p> <p>24日 校区別人権教育市民講座(惣開小体育館)</p> <p>25日 東予地区人権・同和教育研究協議会事前研究会 (川之江ふれあい交流センター)(就学前・高等学校・社会教育関係) 校区別人権教育市民講座(角野小体育館)</p>
--	--

	<p>27日 地域人権・同和教育リーダー研修会（県総合科学博物館）</p> <p>28日 校区別人権教育市民講座（船木小体育館）</p> <p>9月 2日 第1回新居浜地区進路保障連絡協議会及び 愛媛県人権教育協議会新居浜支部高等学校部会 （新居浜南高等学校）</p> <p>8日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部社会教育部会 （市民文化センター）</p> <p>11日 人権のつどい日（瀬戸会館）</p> <p>23日 校区別人権教育市民講座（泉川小体育館）</p> <p>24日 愛媛県人権教育協議会新居浜支部組織・企業部会 （市民文化センター）</p> <p>25日 校区別人権教育市民講座（大島交流センター体育館）</p> <p>ただ今の教育長一般報告について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
佐藤次長兼スポーツ振興課長	<p>スポーツ振興課です。3ページに記載されております8月28日のグラウンドゴルフ大会ですが、延期予定の9月2日も雨天だったため、9月28日に再延期しております。</p> <p>また、4ページに記載されております9月21日実施予定のサッカー市民体育祭ですが、日程が変更となったため、21日には開催いたしません。削除をよろしく願いいたします。</p>
高橋教育長	<p>その他はないでしょうか。</p> <p>それでは、次に報告に移ります。</p> <p>報告第7号「令和2年度補正予算（第5号）の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
桑原総括次長兼文化振興課長	<p>総括次長の桑原でございます。</p> <p>まず、定例会議案書の7ページを御覧ください。報告第7号、専決処分いたしました「令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）の議案送付」について御説明を申し上げます。</p> <p>本議案は、新居浜市により7月29日に専決処分されました「令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）」のうち、教育関係予算に係るものでございます。</p>

それでは補正予算の内容について、別冊の処分書「令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）について」に沿って御説明申し上げます。

処分書の3ページをお開きください。第1表 歳入歳出予算補正のうち、歳出についてでございます。第10款 教育費の欄を御覧ください。第1項 教育総務費を1億2,662万4千円、第5項 社会教育費を2,384万5千円、合計1億5,046万9千円を追加し、教育費全体で、補正後の額を52億7,706万9千円にしようとするものでございます。

続きまして、事業の概要について御説明申し上げます。15ページをお開きください。第10款 教育費、第1項 教育総務費、3目 諸費、補正額1億2,662万4千円につきましては、表の一番右側、目の行政目的に記載のとおり、「小中学校ICT環境整備推進事業費」と「小中学校保健衛生対策事業費」でございます。

「小中学校ICT環境整備推進事業費」8,812万4千円は、GIGAスクール構想による、小中学校へのタブレット端末等の整備において、国の補助対象外となる、タッチペンなどの周辺機器等の購入に要する経費でございます。

また、「小中学校保健衛生対策事業費」3,850万円は、学校再開にともなう感染症対策及び学習保障のため、市内各小中学校において必要な、保健衛生用品や、空気清浄機などの備品等の購入に要する経費でございます。

次に、16ページをお開きください。第10款 教育費、第5項 社会教育費 1目 社会教育総務費、補正額291万5千円につきましては、「文化芸術活動支援事業費」でございまして、今年の3月に新型コロナウイルスのために中止となった、文化協会創立70周年記念展の作品等を配信し、広く鑑賞できるようにするとともに、文化芸術団体・個人が、あかがねミュージアムの動画配信サイトや、市公式YouTubeなどを活用して、公演活動等を発信できるよう、動画制作を支援する事業に要する経費でございます。

次に、7目 総合文化施設費、補正額2,093万円につきましては、「あかがねeミュージアムプロジェクト事業費」でございまして、東京藝術大学と連携し、インターネット上の仮想空間で、映像や3Dグラフィックなどを使った作品鑑賞体験を行うとともに、ふるさと観光大使を務める近藤勝也さんの作品を、WEBやVRゴーグルなどの新しいツールを活用して鑑賞できるeギャラリーを構築するための経費でございます。

以上で、令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第5号）に伴う専決処分についての報告を終わります。

高橋教育長	<p>ただ今の説明で、何かご質問ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>次に、報告第8号「令和2年度補正予算（第6号）の議案送付について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
桑原総括次長兼文化振興課長	<p>総括次長の桑原でございます。</p> <p>まず、定例会議案書の9ページを御覧ください。報告第8号、専決処分いたしました「令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第6号）の議案送付」について御説明を申し上げます。</p> <p>本議案は、9月1日開会の令和2年第4回新居浜市議会定例会議案として上程されました「令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第6号）」のうち、教育関係予算に係るものでございます。</p> <p>それでは補正予算の内容について、別冊の「令和2年度補正予算書及び予算説明書」に沿って御説明申し上げます。予算書の3ページをお開きください。第1表 歳入歳出予算補正のうち、歳出についてでございます。第10款 教育費の欄を御覧ください。第6項 保健体育費を2,310万円追加し、教育費全体で、補正後の額を53億16万9千円にしようとするものでございます。</p> <p>続きまして、事業の概要について御説明申し上げます。23ページをお開きください。第10款 教育費、第6項 保健体育費、3目 学校給食費、補正額2,310万円につきましては、「学校給食センター建設推進費」でございまして、令和5年度中に市内全ての児童生徒へ給食を提供することを目指して計画を進めている（仮称）西部学校給食センターについて、設計・施工一括発注方式（DB方式）での発注にあたり、衛生管理基準に適合した安全性と、効率的・効果的な施設整備のための要求水準書や審査基準書の作成など、発注支援業務を委託するものでございます。</p> <p>次に、4ページにお戻りください。第2表 繰越明許費につきましては、先ほど申し上げました発注支援業務は、来年度、（仮称）西部学校給食センターの設計・施工を請け負う業者を決定し、契約を締結するまで、支援を継続していただく予定でありますことから、令和3年度への繰越しをしようとするものでございます。</p> <p>以上で、令和2年度新居浜市一般会計補正予算（第6号）に伴う専決処分についての報告を終わります。</p>
高橋教育長	<p>ただ今の説明で、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>

<p>井上次長兼学校教育課長</p>	<p>それでは議案の審議に移ります。本日の議事は第45号、第46号の2議案でございます。</p> <p>それでは議案第45号「新居浜市立王子幼稚園の廃園について」事務局から説明をお願いいたします。</p> <p>学校教育課井上でございます。</p> <p>議案第45号「新居浜市立王子幼稚園の廃園について」御説明いたします。議案書の11ページを御覧ください。</p> <p>本案は、公立幼稚園の園児数の減少に伴い、公立幼稚園2園のうち、王子幼稚園を令和4年3月31日限り、廃園とする方針を教育委員会として決定していただくために、本案を提出するものでございます。お手元に配布しております王子幼稚園の廃園についての補足資料をお目通しください。</p> <p>資料1ページをお目通しください。新居浜市の公立幼稚園は、王子幼稚園と神郷幼稚園の2園であります。1 公立幼稚園の状況としまして、園児数は王子幼稚園が平成27年度以降減り続けており、神郷幼稚園が平成26年度以降、平成28年度を除き減り続けております。それぞれの定員が王子幼稚園280名、神郷幼稚園200名に対し、令和2年5月1日現在の園児数は、王子幼稚園が28名、神郷幼稚園が19名となり、充足率は王子幼稚園が10.0%、神郷幼稚園が9.5%となっております。</p> <p>2 これまでの経緯ですが、平成30年1月・7月・8月に開催しました「新居浜市今後の学校の在り方に関する検討委員会」から、今後の公立幼稚園の在り方につきまして答申があり、答申内容としまして、「1園を廃止し、1園を存続することが望ましい。」付帯意見があり、「①市が、存続する1園を決定し、その1園がさらに魅力ある園として発展するように明確なビジョンを作ること。②インクルーシブ教育の推進は大事にすること。③園児募集停止の時期は、早くても令和2年度募集時からとし、それまでの間、保護者への丁寧な説明が必要であること。④新居浜市教育委員会と私立幼稚園の間の「申し合わせ事項」については、私立と公立が共存を図ることから、この機会に見直しをすること。⑤存続した1園の児童数の減少に歯止めとならなかった場合は、再度話し合いが必要であり、問題点を整理して議論すること。」でございました。</p> <p>資料2ページをお目通しください。令和元年度、市での方針決定としまして、決定事項が、「令和2年度末をもって王子幼稚園を廃園する。王子幼稚園廃園後の跡地活用については、別途協議し決定する。」でござい</p>
--------------------	--

ました。その後、王子幼稚園保護者・神郷幼稚園保護者への説明会の開催をいたしました。その際の主な意見としまして、「私立幼稚園の来年度の新入園児募集の時期を目前にして早急過ぎる。下のお子さんの入園について下調べをし、検討する時間もない。公立幼稚園が3年保育を実施してこなかったために園児数が減少したのではないか。今後3年保育等を実施すべきである。」等のご意見がございました。

市での再検討結果としまして、「説明会での結果と令和元年10月から実施の幼児教育・保育の無償化後の動向も踏まえる必要もあり、再検討した結果、公立幼稚園については、保育園も含めた総合的な検討を行った後に、今後のあり方について判断することとした。そのため、令和2年度の王子幼稚園の園児募集を実施することとし、新入園児が卒園するまでは、閉園しないこととした。また、公立幼稚園の3年保育への見直しや預かり保育の実施についても、今後の保育園も含めた総合的な検討の中で、市内での全体的なバランスや公立幼稚園での実施の必要性についても勘案したうえで、検討していくこととした。」ものでございます。

3 王子幼稚園の廃園検討ですが、市での方針決定としまして、「公立幼稚園の園児数が減り続ける中、令和2年度は昨年度よりさらに減り、王子幼稚園の定員が280名、神郷幼稚園の定員が200名に対し、令和2年5月1日現在の園児数は、王子幼稚園が28名、神郷幼稚園が19名となり、充足率もそれぞれ10.0%、9.5%となった。今後の乳幼児数の将来予測においても今後も減少が続く見込みであり、令和元年10月から開始した幼児教育の無償化もあり、今後さらに公立幼稚園の園児数が減少することが予想される。これ以上施設を運営していくことは困難と判断し、令和3年度の園児募集を停止して令和4年3月末をもって王子幼稚園を廃園することとする。」としました。

資料3ページをお目通しください。王子幼稚園を廃園とする理由としまして、「市内の私立幼稚園の地域的なバランスや地域の特性、幼児教育の無償化開始、新居浜市公共施設再編計画における位置付けを勘案して判断いたしました。

(1) 地域的なバランスです。全市的に幼稚園の地域的なバランスを見た場合、王子幼稚園周辺の川西地区は施設数が多く、充足率からも余裕があるが、神郷幼稚園周辺の川東地区は私立幼稚園が1園のみという状況であります。次の4ページが地域的なバランスの資料でございます。

(2) 地域の特性でございます。地域の特性として、神郷幼稚園は地元の神郷校区から通っている園児が多く、神郷幼稚園の行事において長年地域の方が熱心に活動されており、地域とのつながりが強い状況であ

<p>高橋教育長</p> <p>尾藤委員</p>	<p>ります。令和2年度在園児について、王子幼稚園は、川西地区13人（うち惣開校区3人）、上部地区14人、川東地区1人となっております。神郷幼稚園は、川東地区17人、うち神郷校区8人、上部地区1人、川西地区1人です。</p> <p>（3）幼児教育の無償化です。昨年、公立幼稚園の保護者を対象に実施したアンケートでは、通園する幼稚園を選んだ理由の1つとして、「金銭的負担が軽い」という回答が多い状況でありましたが、令和元年10月からの幼児教育の無償化により私立幼稚園との経済的負担の差がなくなったことから、今後さらに園児数が減少することが予想されます。</p> <p>（4）新居浜市公共施設再編計画です。新居浜市公共施設再編計画では、公立幼稚園については、『継続利用（現状維持）を基本としますが、施設の利用実態や利用見通し、老朽化の状況などにより、廃止について検討します。』という基本方針が示されており、現在の利用実態や今後の利用見通しを勘案し、廃止することとする。」という理由でございます。</p> <p>4 保護者への説明ですが、令和2年8月28日開催の王子幼稚園保護者説明会での主な意見としまして、「もっと早い段階で知らせてほしかった。この時期のお知らせでは遅い。廃園時期を延ばせないか。王子幼稚園への入園を検討している保護者に対し、他園への入園について配慮をしてほしい。」等のご意見がございました。その後、私立幼稚園に対し、王子幼稚園入園検討保護者の入園について協力を依頼し、私立幼稚園の年中児の受入数や見学日時等について、取りまとめて保護者に周知いたしました。</p> <p>5 今後のスケジュールとしまして、令和2年10月に、市政だより10月号で王子幼稚園の新入園児募集停止のお知らせ、令和2年12月に、新居浜市議会定例会に王子幼稚園廃園に伴う条例改正議案提出、令和4年3月末に王子幼稚園廃園の予定としております。なお、神郷幼稚園につきましては、園児数を見ながら将来的に検討することとしております。</p> <p>今後におきましては、市議会における幼稚園設置条例の条例改正の提案に向けた事務を進めてまいりたいと考えております。以上で、説明を終わります。</p> <p>ご審議よろしくお願いたします。</p> <p>ただ今の説明について、何かご質問やご意見はございませんか。</p> <p>表を見ますと、王子幼稚園、神郷幼稚園共に園児数が減少傾向であり、</p>
--------------------------	---

井上次長兼学校教育課長	<p>充足率が10.0%と9.5%と、かなり少ないのですが、これは幼児教育の無償化が影響しているのでしょうか。</p> <p>学校教育課井上でございます。社会情勢の変化によりまして、現状としましては、保育園の需要が高まってきており、公立に限らず、幼稚園の需要が減っているという社会的な状況がございます。そういった中で、無償化の影響かどうかという点に関して検証はできておりませんが、市内の私立幼稚園においては保育料無償の範囲である2万5,700円内であれば無償となります。公立幼稚園については、以前保育料の最大月額が6,600円という金額でございました。そういった中で私立幼稚園と公立幼稚園との保育料の差がございましたが、そういったところで経済的負担が関係無くなったという状況は、何らかの影響もあろうかと考えられます。</p>
尾藤委員	<p>数字的に見れば、どちらの園も園児数はほぼ同程度の少なさなのですが、今後さらに児童が減少するのであれば、もう一方の神郷幼稚園が、機を見て廃園する可能性があるのでしょうか。それとも、園児数が減少しても必ず1園を存続させるという意識なのでしょうか。</p>
井上次長兼学校教育課長	<p>学校教育課井上でございます。公立幼稚園を選ばれる方がいらっしゃって、その中で、私立でも取り組んでおられますが、公立幼稚園において障害児の受け入れを行っております。公立幼稚園の今後につきましては、神郷幼稚園の今後の園児数の動向を見つつ、保育園や認定こども園も含めた総合的な中で判断していくべきと考えております。そういった中で、廃園も含め、一定の方向性の検討が必要になってこようかと思っております。</p>
高橋教育長	<p>今の説明を確認しますと、2園同時に廃園になるということではないけれど、今後の状況変化を見据えて、存続するならば違う形の検討や何らかの手を打つことで存続できるよう努めるが、それでも難しいようであれば、残ったもう1園が廃園になることもあり得るという説明と捉えてよろしいでしょうか。</p>
井上次長兼学校教育課長	<p>はい、そのとおりです。</p>
高橋教育長	<p>同時ではなく、今現在は王子幼稚園のみについてということですね。</p>

<p>近藤委員</p>	<p>幼稚園の地域的なバランスの地図を見せていただくと、川東は私立幼稚園がパコダ幼稚園しか無く、地域の皆様が通わせていらっしゃることも、それなりに神郷幼稚園には配慮が必要と思います。</p> <p>ただ、やはり園児数の減少を考えていけないと思うので、今後私立幼稚園ともいろいろと連携しながら、皆様が子育てしやすいような形で幼稚園が残っていくようご配慮いただければと思います。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>ありがとうございます。その他、ご意見やご質問はございませんか。</p> <p>それでは議案第45号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。よろしく申し上げます。</p> <p>なお、事務局においては、募集停止に伴いまして、お困りの保護者の方へのケアや廃園に向かって、園自身をサポートすることで、事務局としての責務を果たすべきと思いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>次に、議案第46号「新居浜市指定重要文化財の指定について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>桑原総括次長兼文化振興課長</p>	<p>文化振興課の桑原でございます。</p> <p>議案書の12ページ、13ページをお開きください。議案第46号「新居浜市指定重要文化財」の指定につきまして、御説明を申し上げます。</p> <p>本案は、一宮神社所有の「立川銅山師奉納常夜灯」を新居浜市指定重要文化財に指定するため、新居浜市文化財保護条例第3条の規定により、提出するものでございます。</p> <p>本日、参考資料として、「新居浜市指定重要文化財について」をお配りしております。まず、4ページの配置図をお開きください。今回指定を行おうとしている文化財は、一宮神社の随神門のすぐ南側にある、東西一対の常夜灯でございます。</p> <p>次に、5ページ、6ページをお開きください。指定申請書に記載のと</p>

	<p>おり、常夜灯は石造で、どちらも高さが約 2.48m、基礎部分は約 1.10 m²でございます。</p> <p>7ページをお開きください。常夜灯の由来、指定理由を記載しております。常夜灯に刻まれた銘によりますと、立川銅山師、当時の立川銅山の経営者から奉納されたもので、東側の一基は、寶永元年、1704年に、西側の一基は、二年後の、寶永三年、1706年に奉納とあります。立川銅山については、詳細な歴史資料が遺っていませんが、少なくとも、1691年の別子銅山開坑の43年前、1648年から稼業が始まっております。別子銅山が開坑して間もない元禄八年、1695年には、立川銅山・別子銅山両坑内が貫通する、抜き会い事件が起こり、幕府の裁定の結果、立川銅山側の敗訴、また、寛延二年、1749年12月には、立川銅山は経営不振により別子銅山に併合となっております。</p> <p>立川銅山が関与している建造物の中で現存するのは、龍河神社にある狛犬とこの常夜灯の二つのみであり、別子の山の嶺北立川の地において、鉱山業が営まれていたことを示す、貴重な産業遺産であることから、市の指定重要文化財に相応しいものと考えております。</p> <p>資料の8ページ、9ページは、昭和37年版の「新居浜市史」の中の立川銅山に関する記述を抜き出したものでございます。また、10ページは常夜灯の刻字内容、11ページは常夜灯の細かな寸法、12ページは立川銅山の主な歴史をまとめた年表でございますので、ご参考ください。</p> <p>最後に、1ページ、2ページにお戻りください。この物件を市の指定重要文化財に指定するため、令和2年8月5日新居浜市文化財保護委員会に諮問したところ、8月11日の同会議において、指定重要文化財として保護すべき物としての答申をいただいております。以上で、説明を終わります。</p> <p>ご審議、よろしく願いたします。</p> <p>ただ今の説明について、何かご質問やご意見はございませんか。別子銅山よりもはるかに古い歴史を持ったものでございます。文化振興課の高橋主幹より補足説明はございますか。</p> <p>特にございません。</p> <p>教育委員さんよりご質問等ございませんか。</p>
高橋教育長	
高橋主幹	
高橋教育長	

大橋委員	<p>常夜灯と直接は関係ないのですが、立川の龍河神社は以前百数十段の階段を上っていたと思います。現在社を新築してからは、下に下ろしているのですか。狛犬も当然下に下ろしているのではないかと思うのですが、その現状をお聞きしたいです。</p>
高橋主幹	<p>文化振興課の高橋です。狛犬については、階段の中腹にあるままでございます。社のみ新築し、階段下にある状態です。</p>
高橋教育長	<p>その他ご質問等ございませんか。</p> <p>それでは議案第46号について、ご承認いただけます方は挙手をお願いいたします。</p> <p>(全員挙手)</p> <p>ありがとうございました。では、承認とさせていただきます。よろしく申し上げます。</p> <p>それでは、いじめ、不登校等生徒指導関係に移ります。事務局から説明をお願いいたします。</p>
矢野次長	<p><資料に基づき説明></p> <ol style="list-style-type: none"> 1 不登校について 2 いじめについて 3 不審者について 4 交通事故について
高橋教育長	<p>ありがとうございました。ただ今の説明について、何かご質問やご意見等はございませんか。</p>
本田委員	<p>先月から、あすなろ教室に通われているお子さんの数が追加になっておりますので、そういった教室に通われているお子さんが多いというのが印象です。ただ、分かると同時に、逆に言えば、全くそういうところにも通えていない全欠のお子さんが19人おり、多くなってきていることが分かります。自宅にずっと籠っているのではなくて、やはり社会へ少しでも足を伸ばせるような対策を講じていただければ、子どもたちが</p>

高橋教育長	<p>少しでも踏み出していけるのかなと思います。家庭環境もいろいろあり、担任の先生方も大変苦勞されていることはよく分かりますが、諦めずに、全欠であっても少しでもそういった教室へ足向けられるような紹介や家庭への働き掛け等をしていただければと思います。</p> <p>それと、あすなる教室の定員等を考えると、例えばではありますが、教室が満員になりかねない状況もあり得るかもしれませんので、その辺りはまた次の教室を立ち上げる等ということも考えていかなければならないのかなと思います。</p> <p>あすなる教室に通う児童生徒が多く、運営が大変というような現状はあるのでしょうか。</p>
矢野次長	<p>学校教育課の矢野でございます。年度末に向けて、適応指導教室に通級している児童生徒数は、昨年度を見るとかなり増加しております。あすなる教室に通われているお子さんは、数年前と比較すると1.4～1.5倍程度増加しております。ですので、先ほど本田委員さんが言われたように、定員に達しており、かなり厳しい状況でございます。適応指導教室に通う児童生徒が増えると、指導員の数も不足してまいりますし、施設としてのキャパシティもかなりオーバーするのではないかと考えられます。</p> <p>いろいろなケースのお子さんが今後増える可能性から、ますます適応指導教室の存在意義が大きくなると思いますので、今後の課題として検討していきたいと思っております。</p>
高橋教育長	<p>3ページのいじめの認知件数の部分で、昨年度のデータを見ますと、小学校において、11月にいじめ増加のピークを迎えているのですが、2学期のちょうど中頃を迎えていじめが増えるという点について、今年度の備え、あるいは何か特徴的なものが背景にあるといったようなことがあるのでしょうか。</p>
矢野次長	<p>学校教育課の矢野でございます。昨年度のことを詳細には存じ上げていないのですが、一昨年、またその前年に私は担当指導主幹でございました。その当時の記憶を振り返ると、年度当初にいじめが発生するのは、進級進学に伴った新たな環境で、人間関係がうまく形成されないことによりトラブルが発生するというケースが多く生じております。それと比較して、11月には既に人間関係が形成されているにもかかわらず、な</p>

	<p>ぜいじめが増加するののかについてですが、これはあくまで印象ではあるのですが、行事ごとがかなり影響しているのではないかとということです。特に2年前には、音楽会絡みで子ども同士でのトラブルがあり、そこでいじめの芽につながっていくという事案を把握しております。全てがそうとは言いませんが、学校行事に取り組む中で、行事に一生懸命取り組む子、そうでない子、仲の良い子ども同士のグループやそうでないグループなど、そういったところでいろいろなトラブルが起こったり、子ども同士の心の葛藤が起こったりということで、いじめやトラブルが発生していくのではないかと認識しております。全てではないのですが、そういった印象でございます。</p>
高橋教育長	<p>特別活動の中の学校行事は、集団で子どもを育てる力がある反面で、学校行事の取組の過程でトラブルが生じやすいという側面もあるということですかね。</p>
矢野次長	<p>はい。</p>
高橋教育長	<p>今年はコロナ対策のために、各学校運動会も半日開催や場合によっては音楽会の運営もどうかというような状況ではありますが、特に今年度これから二学期、いじめを未然に防止するために、配慮すべきことはありますか。</p>
矢野次長	<p>学校教育課の矢野でございます。未然防止は非常に大切だと考えているのですが、積極的ないじめ認知ということで、些細なことであっても全て子どもたちの気持ちを汲み取って、アンケート等を使いながら、いじめを小さな芽のうちに発見していくということが非常に大事だと思います。いじめはどうしても0にはなりません。未然防止も非常に大事なのですが、早期発見・早期対処に重点を置き、力を入れていくよう学校へ指導して参りたいと考えております。</p> <p>なお、先ほど申し上げたとおり、学校行事等がきっかけになっているケースもございますので、こういった点については、校長会等を通して、学校でもしっかりと会議を行った上で、行事の企画運営を行っていただきたいと伝えて参りたいと思います。以上でございます。</p>
高橋教育長	<p>教育委員会では、Q-U検査を年間2回行って、子どもたちを取り巻く環境、子どもがどう感じているか、科学的なデータに基づいた学級経</p>

	<p>営をしております。今、早期発見・早期対応という話もありましたが、特にコロナ禍である今年に対応の中で、Q-U検査を活用して、早期発見・早期対応を心掛け、対応が必要なところには特に目を向けていただいて、せっかく取り組んでいるQ-U検査を大きな武器として活用して、コロナ禍の中でも楽しく子どもたちが活動することができるよう対応していただきたいと考えております。</p> <p>委員さんからその他ご意見ご質問等ございますか。</p> <p>交通事故の一覧について、11ページ記載の8月6日発生事案の内容についてですが、「南進しながら自転車道から自転車道へとび出し、」とあるのですが、「南進しながら自転車道から自動車道へとび出し、」ということでないかと思うのですが。</p>
大橋委員	<p>その通りです。申し訳ございませんが、訂正をお願いいたします。</p>
矢野次長	<p>令和2年度発生の交通事故16件のうち、12件が自転車ということで、重症者は1名おりますが、幸い比較的軽く済んでいるかと思えます。自転車の事故が多いということで、孫にも気を付けるように言っておきたいと思えます。</p>
大橋委員	<p>安全担当を通じまして、指導をお願いいたします。</p>
高橋教育長	<p>2つありまして、まず、いじめに関して先ほどの話の中で、子ども同士のトラブルはあるかと思うのですが、保護者同士もトラブルを抱えることが多いという話もよく耳にします。例えば、部活動に熱心な保護者さんと中学校の部活動でそこまで頑張らなくてもいいのではないかとというような保護者さんとの間でトラブルがあって、それが子どもの世界にも移っていくという話も聞きますので、子どもを取り巻く環境の中で、保護者同士の問題がないかということは、先生方にどこまで介入していただくか難しいとは思いますが、PTAなどと協力していただいて、その辺りも子どもたちのためにできることをしていければと、一人の保護者の立場から思いますし、協力が必要であれば協力していきたいと思えます。</p> <p>それから交通関係なのですが、私は家が上部の方で、よく山根公園に様々な部活動の子どもたちが訪れているのを目にします。皆さん大きな</p>
近藤委員	

	<p>荷物を持っていらっしゃるって、棒状のものが自転車からはみ出ていたり、荷物を後ろに結び付けず肩に掛け、そのまま荷台に載せていたりするのを見ると、横にずれて荷物が落下し、自転車が車と接触する可能性が考えられ、非常に危ないと思うのが率直な感想です。この状況を見て、車を運転している側として、ひやりとするのですが、昨今ランニングをしている方も多いため、自転車が、歩行者の方と接触しないかという点も非常に気になります。ですので、部活動として万全の状態です。試合に向かうための指導もしていただければと思います。以上です。</p> <p>学校教育担当矢野でございます。ご指摘ありがとうございます。保護者同士のトラブルにつきましては、私の耳にも入ってきているところではありますが、学校運営協議会、コミュニティスクールになってから、PTAの皆様の学校協力も得ながらということは勿論のこと、地域の住民の方々に関わっていただけるケースもございます。学校だけでは対応しきれないケースも多々ございますので、いろいろなお力を借りながら、教育に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>自転車乗車中の荷物の管理につきましては、これまで十分に指導できていなかった部分もありますので、安全担当に伝え、学校に下ろしていきたいと思っております。</p>
矢野次長	<p>学校教育担当矢野でございます。ご指摘ありがとうございます。保護者同士のトラブルにつきましては、私の耳にも入ってきているところではありますが、学校運営協議会、コミュニティスクールになってから、PTAの皆様の学校協力も得ながらということは勿論のこと、地域の住民の方々に関わっていただけるケースもございます。学校だけでは対応しきれないケースも多々ございますので、いろいろなお力を借りながら、教育に向けて取り組んでいきたいと考えております。</p> <p>自転車乗車中の荷物の管理につきましては、これまで十分に指導できていなかった部分もありますので、安全担当に伝え、学校に下ろしていきたいと思っております。</p>
高橋教育長	<p>その他ありますでしょうか。</p>
尾藤委員	<p>事故についてなのですが、先程自転車の事故が多いということが話にありました。これについて、保険の加入を学校から案内していただいているかと思っております。先ほどの近藤委員の話の中でも、子どもたちが加害者にも被害者にもなり得ると思われそうですが、保険の加入率はどのようになっていますでしょうか。</p>
矢野次長	<p>学校教育担当矢野でございます。加入率については、申し訳ないのですが、具体的な数値は分からず、大まかな割合でしか把握しておりませんが、以前までは保険の加入は任意でございましたが、一昨年度に自転車保険の加入が義務化となりましたので、中学校入学時もしくは小学生が自転車を乗り始める際に必ず加入するようという旨を、学校の方で強く言っております。特に中学生については、未加入の場合には、自転車の使用を禁止するようしております。このような状況であるため、以前は70パーセント程度の加入率でしたが、現在は100パーセントに</p>

<p>高橋教育長</p>	<p>近い状態と思われます。</p> <p>その他ございますか。</p> <p>それでは、その他に移ります。「令和元年度決算について」事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>桑原総括次長兼文化振興課長</p>	<p>総括次長の桑原でございます。</p> <p>令和元年度の教育委員会関係の決算について御説明をいたします。お手元に、「令和元年度決算と主要な施策の成果等に関する説明書」及び「年度別教育関係歳出決算」の表と円グラフをお配りしております。「年度別教育関係歳出決算」の表で御説明いたしますので、表の方を御覧ください。</p> <p>まず、教育費についてでございます。右から2列目が令和元年度の決算額となっております。決算総額でございますが、表の下から3行目、59億5,050万4千円でございます。前年度が38億61万5千円でございますので、21億4,988万9千円、15.7%の増となっております。これは、平成30年度事業のうち、小・中学校の空調整備事業、ブロック塀安全対策事業、重量挙練習場整備事業等、2か年をかけて執行する事業について、令和元年度に繰越したことによるものでございます。</p> <p>また、表の下から2行目、令和元年度の一般会計の決算額は、528億7,921万4千円となっており、1番下の行、教育費の割合は11.3%で、5年間で最も高い水準となっております。</p> <p>裏面を御覧ください。教育費以外についてでございますが、やはり右から2列目が令和元年度の決算額となっております。主なものといたしまして、1番上段の民生費のおもいやり駐車場整備事業に関する決算は、260万8千円で、市内11公民館の駐車場14箇所に、障がい者や高齢者、妊産婦、ケガ人等が利用しやすくするようにカラーで複合マークの整備を行い、どなたでも利用しやすい社会教育施設となるよう環境整備を行いました。</p> <p>上から2つ目、民生費の放課後児童クラブに関する決算額は、1億4,748万7千円で、小学6年生までの受入学年拡充を行った結果、5年間で最も高い水準となっております。</p> <p>また、1番下の介護保険事業特別会計、高齢者生きがい創造学園講座事業費の決算額は、おおむね平年並みの849万7千円でございます。</p> <p>次のページに年度別の教育費の費目別決算をグラフ化したものを示し</p>

高橋教育長	<p>ております。右下の令和元年度のグラフと、その左側にある平成30年度のグラフを見比べていただきますと、令和元年度は小学校費と中学校費の割合が大きいことが特徴です。これは、小・中学校の空調整備事業、ブロック塀安全対策事業の実施によるものでございます。</p> <p>その他、事業ごとの詳細につきましては、別冊の「令和元年度決算と主要な施策の成果等に関する説明書」に記載されておりますので、また後ほど御覧ください。</p> <p>以上で説明を終わります。</p> <p>ただ今の説明で何かご質問やご意見等ございますか。</p>
近藤委員	<p>教育総務費が23%から17%へと変化しておりますが、具体的に教育総務費とはどのようなものなのでしょうか。</p>
高橋次長兼社会教育課長	<p>社会教育課高橋です。お配りしております「令和元年度決算と主要な施策の成果等に関する説明書」の143ページから145ページまでを御覧ください。主なものといたしましては、教育委員会の人件費や事務局の運営費となっております。また、教育施設の防火設備管理における消防設備の保守点検等にかかる費用などもございます。小学校費や中学校費は、各小・中学校に係れる経費で、教育総務費は主には事務的なものや管理的なものの経費となっております。</p>
高橋教育長	<p>近藤委員から質問がありました、23%から17%への教育総務費の割合の変化ですが、平成30年度の総額が縮小されたために、教育総務費そのものの額としてはそれほど動きが無いのですが、割合のみ変化したという理解でよろしいでしょうか。</p>
桑原総括次長兼文化振興課長	<p>はい。令和元年度は総額がかなり増えておりまして、割合としては23%から17%へと減少しておりますが、平成30年度と令和元年度を見比べていただくと、決算額としては令和元年度の方が増加しておりますので、ご理解いただければと思います。</p>
高橋教育長	<p>決算報告について、その他ご質問ご意見等ございませんか。</p> <p>それでは、その他事務局から何かありますでしょうか。</p>

<p>高橋次長兼社会教育課長</p>	<p>社会教育課の高橋です。</p> <p>お手元にお配りいたしております、「令和2年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会（書面開催）の御報告」につきまして、ご説明いたします。</p> <p>愛媛県市町教育委員会連合会定期総会は、昨年度は令和元年7月18日に西条市総合文化会館にて開催され、本市からは教育長と全教育委員さんが参加されました。本年度の定期総会につきましては、南予地方の市町にて開催予定でございました。</p> <p>しかしながら、愛媛県市町教育委員会連合会の豊田克文会長より、新型コロナウイルス感染症の影響から、本年度の総会開催は中止し、議案につきましては、書面による議決をもって開催に代えさせていただきたい旨の通知があり、会員各位のご理解を得て、今回、書面開催が行われたところでございます。</p> <p>その結果、令和2年9月7日付け文書により、令和2年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会（書面開催）の御報告といたしまして、議案（1）令和元年度会務報告並びに決算案について、議案（2）役員改選について及び議案（3）令和2年度会務計画案並びに予算案については、本会の会員106名中106名全員が、全議案とも承認するとの結果となったとの報告が届きましたので、教育委員の皆様にお知らせをいたします。</p> <p>なお、来年度、令和3年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会は、本年度開催予定であった南予地方の市町開催とし、大洲市にて開催することとございます。</p> <p>詳細につきましては、お手元にお配りいたしております資料をお目通しいただければと存じます。</p> <p>以上で、「令和2年度愛媛県市町教育委員会連合会定期総会（書面開催）の御報告」についての説明を終わります。</p>
<p>高橋教育長</p>	<p>ただ今の説明について、何かご意見やご質問等ございませんか。</p> <p>その他、事務局から何か連絡事項等ございませんか。</p>
<p>矢野次長</p>	<p>学校教育担当の矢野でございます。先ほど、生徒指導関係での説明時にありました自転車保険の加入についてですが、今年度4月からの加入義務化となっております。昨年度からではございません。申し訳ございません。訂正させていただきます。</p>

高橋教育長	<p>その他、美術館の菅参事から、真鍋博展についての宣伝は構いませんか。</p>
菅次長兼美術館参事	<p>真鍋博展が9月5日から始まりまして、現在このような状況ですので、感染症対策を講じながら展示を行っております。昨日まででおよそ300人程度、平日でも80人近くの方が来場しております。今回、没後20年ということで、新居浜のことも紹介されておりますので、お誘い合せてご来館いただきますようお願い申し上げます。</p>
高橋教育長	<p>大変素晴らしい展示となっております。 図書館も何かございませんか。</p>
上野館長	<p>出展の方で協力させていただきました。ぜひご覧いただきたいと思えます。</p>
高橋教育長	<p>それでは、次回の定例会の日程を決定させていただきたいと思えます。来月10月の定例会は、8日の木曜日でいかがでしょうか。</p>
大橋委員	<p>もしかしたら別子山への診療が入るかもしれませんが、通常予定しているものではございませんので、現段階では分かりません。</p>
高橋教育長	<p>それでしたら、ひとまず8日にしておきますので、予定が分かり次第ご連絡ください。</p> <p>10月の定例会は、10月8日木曜日の15時より開催させていただきます。 よろしく申し上げます。</p> <p>これで、令和2年第9回教育委員会定例会を閉会いたします。</p>

	<p data-bbox="571 416 1353 450">新居浜市教育委員会会議規則第 13 条の規定により署名する。</p> <p data-bbox="571 658 655 692">委員名</p> <p data-bbox="571 994 655 1028">委員名</p>
--	---